

図書館においてある本の中から  
おすすめのものを選びました。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

ナイルパーチの女子会

柚木 麻子 著



「友達」ってなんだろう?...  
と考えさせられます。

町立 鷹巣図書館  
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館  
TEL0996-88-6500

あつ！命の授業

ゴルゴ松本 著



後輩芸人たちに漢字や歴史の話をし  
ながら日本の凄さを探求する「ゴル  
ゴ塾」。感動のメッセージや楽しく  
生きるためのヒントが満載の本です。

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungo  
なかしまぶんげい

明神俳句会

- デイの日のお洒落な母よ梅雨晴るゝ 大堂 早苗
- 虹立てりサミット志摩に白羽の矢 筑前 初市
- 缶ビール夕日を拝む島暮し 二階堂妙子
- 千の家千の暮しやビール飲む 山寄加代子
- スリッパで爪研ぐ猫や梅雨晴間 迫口 君代
- ト口箱に群がる猫や梅雨晴間 関 佳代美
- 梅雨空に資源回収ずぶぬれで 坂口 静子
- 夏草や昔の道は見つからず 大堂 正弘
- 小学生元気に走る梅雨晴間 大堂 光幸
- 化屋敷分限者どんの夢の跡 二階堂恵子

一般作品

〔短歌〕

- わが友は一足先に天空へ身体を愛えよ墓石さする 小林 貢
- 今年こそお会いしたいと賀状来し友はいつから病 中仮屋辰子
- 球際は線と線とがむすばれてジャンプ一番左翼手 平木 良雄
- 好捕 町田 末則
- 何事も言てしまへば後残る言すと何事なきや
- 〔俳句〕
- 我が指先確かめているハエトリグモ 宗方 清明

長島短歌会

- とぼとぼと言葉の通り老るる足五十歩百歩杖の支 岩下 房代
- ホーム慰問に戦友を弾く琴の音に涙拭きつつ聞き 榎平 頼子
- くるる老 米尾 和子
- 摘み来たるカカラのまろき葉は親し半夏性今日の 白館だんご
- 沖繩の平和の礎に名をなぞり在りし人偲ぶ老らの 坂之下典子
- 背まろし 薄曇る鹿島最北獅子島へフェリーは海峡すべるご 中山タマエ
- と行く 長梅雨の束の間晴れし庭先に昼顔あまた咲きて明 濱田美代子
- るし オレンジの色濃くなりて沈む日と森を離るる月ま 浜畑 松枝
- だ白し 駆け寄って日差しのやうに笑ひ合ひ出で湯に浸る 松元 睦子
- 友との一日 歛もてば夫の気配す黒揚羽が汗の滴る吾を廻れる 市尾 操
- 深みゆく夏の夜空に早雲が隠すまばらな星を探しぬ 岩下 ち江